下水道出前講座の感想文掲示

淡路瓦の需要拡大と販路開



本各地を回ります にPR用の瓦を積み込み西日 出し隊」を結成。キャラバン車 同隊が7月2日、

丸亀市。ともに伝統的建造物「うだつの町並み」と香川県向かった先は徳島県美馬市 が保存されており、市の補助 状況を調査、淡路瓦をPR のメンバーらに会い、瓦の発注 文化財担当者や町並み保存会 われています。同隊は、行政の を受けながら現在も修復が行 第 1 弾で

わじ市と淡路瓦工業組合(福 原幸蔵理事長)が、「淡路瓦売 てきました。

に、6月

月に行われた下

た」「汚い水がきれいになって

「下水道の大切さが分かっ

市内の小学4年生を対象

水道出前講座の感想文が、8

が連携 果を挙げて帰って来た ウスメー て効果の出にくい相手(大手ハ しています。 することになる。行政と業界 福原理事長は「一企業とし して、なんとしても成 カー や行政)に販促

月 1

16日にショッピング

資源」など、学んだことが書 びっくりした」「水も限りある

か

センタ

ー・パルティに掲示され

れ

た感想文が並び、買い物客

らが見入っていました

にもPRを行 県内のハウス は九州地方 や中国地方、 今後、同隊 カーなど

▲感想文を読む買い物客

▲期間中、下水道加入促進課が下水道

早期接続の啓発活動も行いました

と話 ▲販促先で淡路瓦をPRするメンバー

吹奏楽部が健闘

人権サマ

フ

I

ステ

1

県吹奏楽コンク

ルで市内4校入賞

ます

第5回兵庫県吹奏楽コン

ルが8月

旬から県内各

からも様々な活動を通してみれあいも大切にしている。これ奏楽を通して地域の方とのふ

んなで盛り上げていきたい」と

ティバルを三原公民館で開催8月33日、人権サマーフェス

ニングなども行われました。 の料理を味わえる多国籍ダイ

人権問題を考えてもらおうと

人と人が温かくふれあ

そのほか、

場内では4か国

し、映画「おくりびと」

御原中学校=中学校S部門銀賞賞、兵庫県教育委員会奨励賞

南淡中学校=中学校B部門銀

広田小学校=小学校部門金

【大会受賞結果】 話していました。

▲コンクールで演奏する広田小学校吹奏楽部

考の上、入賞した11作品が披では、数ある作品の中から選を館内で展示。特に川柳部門 露されました。 川柳や写真など、 くの人が訪れました。 またこの日、 人権に関する 多数の

みきのいえ」が上映され、

部は、少年野球の開会式や敬真野みどり教諭は「本吹奏楽

老会のア

トラクションなど吹

門銅賞、尼崎市教育委員会奨励賞

淡路三原高校=高等学校S邨賞、兵庫県教育委員会奨励賞

開催されました。

広田小学校吹奏楽部顧問

ばれた学校からなる3部門で

中学校・高校は地区予選で選

県内から小学校12校が出場、 収めました。このコンクー のとおり4校が優秀な成績を 地で行われ、市内からは下記

ルは

作品 っつ 多

▲全ての人がしあわせに暮らせる社会を

目指すために手をつなぐ「手のひら署名」

田市長は「戦争の悲惨さ や今日の平和のあ

追悼献花式を行いました。

ならびに市議会の代表者など

中田勝久市長をはじめ、市

の霊を慰めました。 台に白菊をささげ、

大見山)で市主催の戦没学徒没学徒記念若人の広場(阿万

黙とうの後、

終戦記念日の8月15日、

戦

正午の時報とともに一分間の15人が参列して慰霊塔の前で

ふるさと納税

戦没学徒を追悼

若人の広場で献花式

和を祈念しました。冥福を祈り恒久平 死した尊い学徒の りがたさが、やや もすると風化して いくなかにある」 つさげ、戦没学徒一人ひとり献花 ふるさと南あわじ応援寄附金 ご寄附ありが 寄附状況の公表 (9月16日現在) 件数 224件 29,313,219円 南あわじ市内 市外(島内) 28件 1,716,000円 市外(島外) 116件 10,274,940円

▲慰霊塔前で黙とうする参列者

とあいさつし、

41,304,159円 368件 合計

詳細は市のホームページで掲載しています

地震対策の施設整備、

を痛感しているところです

協会会長など、

28 策日、定

市役所中央庁舎で行いについての諮問を7月

委嘱者名(敬称略) 申が行われます

委員長=

三志智宣夫、

副委員 川とし

財政改革審議会委員」の選出

「第2次行財政改革大綱

政改革審議会委員」の任期満

改革大綱」は、

来年度から7

察友の会(森照雄会長)」から

このAEDは、「南あわじ警

南あわじ署に寄贈されたもの

「第2次南あわじ市行財政

細動器)が設置されました。

いもので、 4年8か月

が過ぎま

10日、AED(自動体外式除 兵庫県警察南あわじ署に8

きましたが、このたび「行財 から行財政改革に取り組んで

南あわじ市では、平成17年

ひとりに委嘱状が手渡され

第2次行財政改革大綱策定の諮問

了に伴い、

新しく「第2次行

革の方向性を示すもので、今年間を見据えた市の行財政改

年度中に審議会から市長に答

用できる

今 後市

民や警察官が

を重視してまいり 見る」をモット

ました。 に現場主義

またま本年は、

県市長会副会

長や県河川協会会長、県漁港

市長2期目に

Е

D

ました。

今回、

第2次行財政改革審

子、下條倭子

下條倭子、

平石剛敏、

議会委員として選任されたの

10

?人で、市長から委員一人市内各種団体の代表者な

朗口

奥井光子、

松本静雄

れていま

佳宏、

野口さだ子、

榎本悟

れるもの 命が救わ 多くの生 として、

と期待さ

ネットワークづくりの大切さ した。施策の実現において、 どもいただけるようになりま なってアドバイスや予算付な をお話しすると色々と親身に 係者とお会い ども重なり、 えました。近畿地区 人り役職を 南あわじ市の実情や要望 いただく機会が増 各省庁や政府関 し顔見知りも多 の理事な

事業も一つ一つ着実に事業実施 づくりであったかと思います。 出来てきたのもネッ 旧四町からの継続事業、 ルテレビ整備、 0 0 % トワー ほ場整 新規 全小

た、永年の懸案であった三原川備の推進、漁礁・漁場整備、ま 中学校耐震化1 湾・阿万海岸・沼島港の津波、

的に取り組んでまいります

企業誘致には積極

市民の皆様方のご理解

ふれあい市長室

警察署にAED

人とのネットワークづくりの大切さ

南あわじ市長 中 -田勝久

整備の着手及び計画、 よる整備実現であります 県・国の事業採択、 水系低地対策では、 孫太・倭文川の排水機場 予算確保に 本年度より いず

私は、常に「会う、

わじ市 若者の動くまです。また、り入れられております。また、 うとしている施策には、 は、 でできるものではありまの事であり、南あわじ市単 てきており、今、 臣への強力な要望活動を続け ちの活力、エネルギー 施策も国・県の支援を頂 の開発改良、 更に農商工連携事業やそれら 産物や淡路瓦のブランド これまでも少子化担当大 地域活性化で大事なこと 少子化対策です。人はま ソフト面では、 販路拡大の積極 国が進め の源で 農 南 넩 7 ょ せ 独 あ

雇用の場の創出もできました。

場誘致もでき、

約180

エナジー

南淡㈱の三原工

若者の働く場所づく

りとして、